




令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」






事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 山口県 】

学校名【 山口市立平川中学校 】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・ (V) (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年 407名 内訳 第1学年 139名 第2学年 132名 第3学年 136名
3 展開の形式	<ul style="list-style-type: none"> ○学校における活動 ・教科名 (保健体育) ・行事名 (トップアスリートによる陸上教室)
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・運動スポーツへの関心を高めることで運動習慣の定着を図る。 ・スポーツ選手による講演を通して、自らの生き方について考える。 ・本校生徒の体力テストの結果から全国平均より下回っている瞬発力向上を図る。
5 取組内容	<p>(1) トップアスリートによる陸上教室</p> <p>講師 インフィニティースポーツクラブ 代表 杉本 瑛美維 インストラクター 杉本 渉</p> <p>①指導内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇自己診断 <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢チェック ・身体の軸を知る ・腕の力を知る ◇走り方のコツ3つを伝授 <ul style="list-style-type: none"> ・身体の軸を作る (1本の棒になる) ・前傾姿勢 (倒れ込み走) ・空中の切り返し (足の動かし方) ・片足けんけん ◇部活動や自宅でできるトレーニングの紹介及び体験 <ul style="list-style-type: none"> ・体幹編 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div>

	<p>(2) 機運醸成</p> <p>① 校内に東京2020オリンピック・パラリンピック大会啓発パネルを展示</p> <p>② 図書室にオリンピック・パラリンピック大会関連書籍コーナーの整備</p> <p>(3) 事業の周知</p> <p>③ HPや学校だよりに事業を掲載し、家庭や地域に周知</p> <p>④ 校内に活動の様子を写真により紹介</p>     
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健体育科の授業において、姿勢の意識づけや基本動作をウォーミングアップに取り入れることにより、定着に取り組んだ。 ・部活動のトレーニングで走り方の基本動作や体幹トレーニングを取り入れた。 ・生徒一人ひとりが普段の姿勢や走る際に大切にしている部分を意識するようになり、走る姿に変化が現れた。 ・オリンピック・パラリンピック大会に興味を示すとともに、運動への興味・関心が高まり、意欲的に身体を動かす生徒が増えた。
<p>7 実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かで効果的な指導を目的に、クラス単位での授業同様の活動を組んだ。 ・本校の体力課題を明確にし、指導内容について事前に講師と協議した。 ・運動への意識を高めるために、活動の場にオリンピック・パラリンピック大会のマスコットやのぼり旗を展示した。 ・機運醸成のため、事業前の1週間前から、オリパラパネル等を展示した。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講師招へいの授業は1時間のみのため、技術定着には至らない。1クラスあたり3時間程度実施することにより、さらに効果が現れると考えられる。 ・効果的に事業を仕組むためには、目的に応じた講師が必要となる。 ・オリンピック・パラリンピック大会に興味・関心を高めるためには著名な講師招へいが効果的であるが日程調整と予算が課題となる。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の課題を改善するため、陸上教室の継続 ・体力向上の視点に立った継続的な運動の取組 ・オリンピック・パラリンピック大会の機運醸成のための教育活動の実施